

THE RECORD 5

1998
No.462

- 97年度AVパッケージメディア消費者実態調査実施
- 平成10年度事情計画（概要）
- 平成10年度文化庁著作権セミナー
- レコード種類別カタログ数

97年度AVパッケージメディア消費者実態調査実施

日本レコード協会調査統計部会は、97年度の調査事業の一環として、昨年11月に「AVパッケージメディア消費者実態調査」を実施しました。

この調査は、AVパッケージメディアに関する消費者の需要実態を時系列的な視点・世代間比較の視点によって、総合的に把握することを主な目的とし、東京首都圏（30km圏）に居住する満13～65歳までの男女個人を対象として、平成9年11月14日～同月28日にかけて、エリアサンプリング法で有効サンプル数800人、質問紙による留置自記入法で実施しました。

母集団は、各層100人ずつサンプリングし、全体平均を出す際は、これを「ウエイトバック」方式を採用して、実際の人口構成比による係数を掛けて算出しました。

以下にその概要を紹介します。

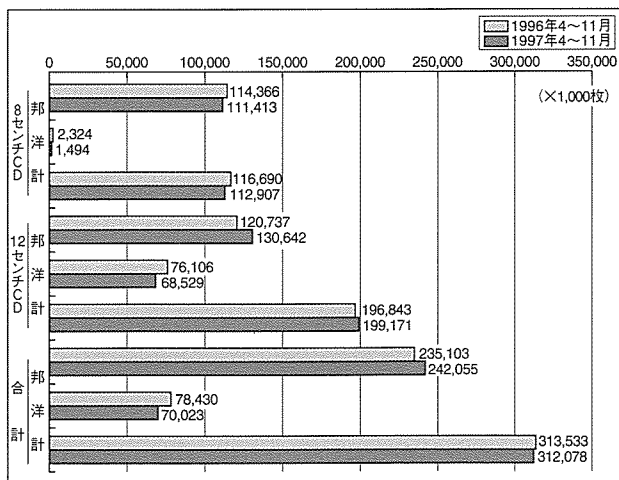
97年度生産実績

昨今CDの売上が不振であると言われますが、当協会が発表している生産実績も同様の状況を示しています。

図-1は、今回の調査時期に合わせ、97年4月～11月の生産実績ですが、総合計の前年度比が99.5%です。内訳ではCDシングルが97%、CDアルバムが101%の前年比となっています。

中でも邦・洋の比較では洋楽の落ち込みが顕著で、前年比89%でした。

図-1・CD生産実績

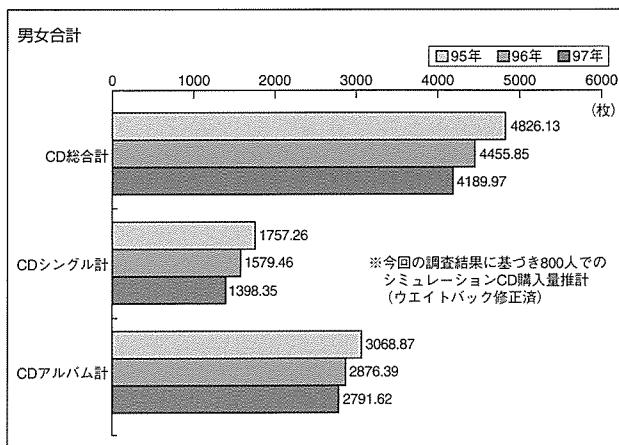


CD購入の減少分析

図-2は、今回の調査結果をウエイトバック修正し全国ベースでの購入量推計を求めた「CD購入ボリューム」です。97年度のシングル・アルバム合計は大きく減少してきている、と言えます。

これは前述の生産実績と同じ動向です。

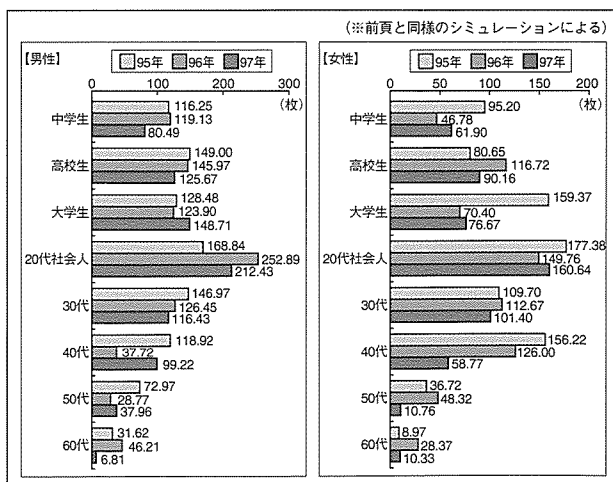
図-2・CD購入ボリューム



これによると、CDの購入量減少傾向は95年から続いており、6～8%の減少率です。

次にこのCDシングル、アルバムそれぞれの落ち込み状況を世代別に見てみましょう。状況を図にしたものと、これらの理由について、特に減少が大きい世代層を中心に以下の通り分析しました。

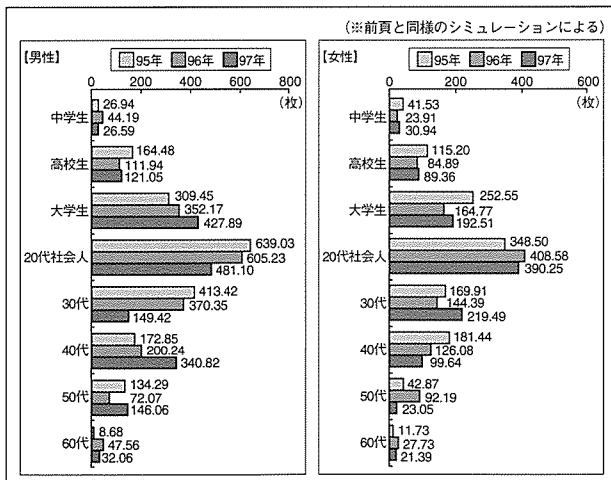
図-3・年代別CDシングル購入ボリューム



C D シングル購入減少の要因分析

- 40代女性一元々カラオケ用に使っていたが、最近行く回数も減ってきた傾向があるので、その必要が無くなってきた。
- 女子大生一購入率は高いが、購入枚数が激減しており、総数も減少。その理由は以下の3つ。
 - ①携帯・PHSの利用が56%、その内の74%は使用頻度が増えたと回答し、そのための出費が増えている。
 - ②最近気に入った音楽がない、との回答が多い。
 - ③カラオケ利用は減っていないが、歌うためというより社交の場になってきているために、必ずしもCD購入には繋がっていない。
- 中学生一特に男子にこの傾向が強いが、興味が音楽よりもテレビゲームやパソコンに向っており、ゲームソフト購入率・本数が増加している。当然そのための出費が増えるために、CD購入は減少傾向になっている。

図-4・年代別CDアルバム購入ボリューム



C D アルバム購入減少の要因分析

- 20代、30代男性ともに、インターネットの利用実態が、95年の2%から10倍以上に達している。これ以外にもゲームソフトの購入率の大きな伸び、趣味がテレビゲームという回答の率の上昇から、関心は音楽からパソコンやテレビゲームに傾倒している模様。

- 20代男性一他の年代に比べレンタル利用が少なくない状況。
- 30年代男性一に加えて、カラオケ・音楽そのものへの興味の減少、更に可処分所得の伸び悩みからの減少があると思われる。

なお、調査結果の詳細は、当協会会員社内部資料として報告書に取り纏め、各社に配付されました。また4月21日に会員各社関係者を対象とした報告会が開催されました。

カラオケ対策委員会 大規模な著作権講習会開催

同委員会は、2月20日、全国規模のカラオケ団体の中でも最大手のひとつであるビクター歌謡音楽研究所が主催する「ビクター歌謡フォーラム '98」(会場：赤坂プリンスホテル・クリスタルパレス)において「著作権講習会」を実施しました。

当日は、全国から同研究所傘下の先生方約300名が参加され、委員会発足以降、最も大規模の大きい講習会となりました。

講習会では、木村三郎委員長の挨拶、啓蒙ビデオとCFの上映、JASRAC森孜郎業務本部副本部長の挨拶に引き続き、著作権法の概要と先生向け「ご注意リーフレット」の説明を中心とした講習を行い、「教室のレッスン用には市販の商品をご使用下さい」の内容についてのより深い理解と協力を求めました。

その後の質疑応答では「歌詞・楽譜を少量複製する場合の著作権使用料を新たに設定してほしい」「キーチェンジされた音源が入った商品を低価格で発売してほしい」などの要望が次々に出されました。また、さらなる取締まりの強化を期待する声もあり、委員会からは「不法ダビングを行っている教室、近隣の教室の所在情報を是非“カラオケ教室不法録音110番(フリーダイヤル0120-047-181)”までお寄せ下さい」と積極的な情報提供を呼びかけました。

最後に、寺本幸司副委員長から、同委員会の今後の活動予定紹介を交えた締め挨拶を行い、約1時間40分の講習会は成功裡に終了しました。

日本レコード協会平成10年度事業計画(概要)

【重点施策項目】

1. レコード製作者の権益の拡充
2. デジタル技術の利用拡大に伴う諸問題への対応
3. 再販制度存続活動の展開
4. 需要拡大、PR事業の推進
5. 放送二次使用料と私的録音補償金の見直し
6. 国際間の情報収集・交換と諸問題への対応

【事業計画】

【1】レコード製作者の権益に関する事業

1. 著作権法改正関連問題の促進（輸入をコントロールする権利、放送権、演奏権、非営利貸与に対する権利の獲得など）
2. レコード二次使用料指定団体業務及び二次使用料関連対策の実施
3. 貸レコード使用料指定団体業務及び貸レコード業対策の実施
4. 私的録音録画補償金の指定管理団体の構成員としての業務
5. 不法複製レコード対策の実施
6. カラオケ教室不法録音物撲滅キャンペーンの徹底
7. 著作隣接権・著作権関係契約諸体策の実施
8. 国際レコード産業連盟（IFPI）ほか、海外レコード産業関係機関との連携・協力
9. 国際知的所有権機関（WIPO）の事業及び国際法的整備検討への参画
10. 私的録音録画補償金制度懇談会への参加協力
11. 文化庁著作権セミナーへの協力
12. 著作権情報センター等への参加・協力
13. 不正商品対策協議会への参加・活動
14. デジタル化・ネットワーク化に伴う権利と利用に関する連絡協議会への参加
15. その他、レコード製作者の権益に係る対策の検討・実施

【2】再販制度の存続活動の展開

1. 音楽文化懇談会の事務局として、諸活動の推進と全体の取り纏めを図る
2. 公正取引委員会、その他政府機関や再販制度に関する研究会等から公表される各報告書の検討、また当該報告書に対する意見書の提出
3. 関係官庁等へ陳情書の提出

【3】需要拡大に関する事業

1. 需要拡大キャンペーンの実施
2. 音楽ギフトカード普及対策の実施
3. 日本ゴールドディスク大賞の実施
4. ゴールド・アルバム等の認定
5. ヒットチャート・データの発表
6. インターネット共同ホームページ「Japan-music.or.jp」の運営
7. その他需要拡大対策の検討・実施

【4】PR、渉外に関する事業

1. 広報活動の実施
2. 著作権思想の普及
3. レコード週間行事の検討・実施（福祉・厚生施設

へのレコード寄贈他）

4. 大学著作権講座に対する後援協力
5. その他渉外活動の展開

【5】営業・宣伝に関する事業

1. 需要拡大策の具体的な展開
2. 営業関係諸問題の研究
3. 宣伝関係諸問題の研究
4. 見本盤の有効利用・ブーメランキャンペーンの展開

【6】制作に関する事業

1. 制作諸問題の研究
2. 専属アーティスト一覧・レーベル一覧の作成
3. レコード倫理に関する自主規制
4. マスコミ倫理懇談会への参加・交流
5. 文化庁芸術作品賞への協力

【7】税制に関する事業

1. 法人税、消費税等関連税制への対応
2. 税制改正要望の検討
3. 税制研修会の開催

【8】技術に関する事業

1. レコードの権利擁護のための調査・研究及び技術対応策の検討
2. 次世代オーディオに対する具体的要求及び実現化への課題検討
3. ノンパッケージ化に伴う技術諸問題の調査・検討
4. ISRCの実施促進に関する技術支援
5. IFPI/RIAA技術委員会との連携強化、技術諸問題の協議
6. レコードに関する標準化活動の推進
7. レコードの制作技術・製造技術・品質に関する調査研究及び標準化の推進
8. 資材の需給円滑化と合理化策及び環境問題への対応
9. 消費者保護対策の研究・実施

【9】情報システムに関する事業

1. 「れこーどばん」の普及促進及び運用の円滑化
2. レコード商品マスタの利用拡大策の検討・実施
3. 総合情報ネットワーク化に関する調査・研究

【10】調査に関する事業

1. レコードに関する消費者実態調査の検討・実施
2. 業界統計資料の作成・発行
3. 各種関連基礎統計資料の収集・整備
4. 各種報告データ収集などのための伝送システム化の研究
5. 各種統計資料の国際的統一基準の研究

【11】アジアの音楽産業問題に関する事業

【12】ビデオ事業に関する諸問題の研究

1. ビデオ関係諸問題の研究
2. ビデオの需要拡大策の検討・実施

【13】その他

著作権関係 その他

平成10年度文化庁著作権セミナー予定

恒例の、文化庁と各地教育委員会主催の著作権セミナーが、今年も以下の7カ所で開催されます。

当協会も例年どおり協賛団体として各地のセミナーに講師を派遣する予定です。

受講をご希望の方は、それぞれの連絡先にお問い合わせ下さい。

1. 北海道東北地区

場所：福島県福島市

期日：9月10日(木)～11日(金)

連絡先：福島県教育委員会文化課振興班
(TEL: 0245-21-7786)

2. 関東甲信越静岡地区

場所：東京都文京区

期日：11月5日(木)～6日(金)

連絡先：東京都教育委員会生涯学習部文化課
(TEL: 03-5320-6861)

3. 東海北陸地区

場所：富山県富山市

期日：8月6日(木)～7日(金)

連絡先：富山県教育委員会文化課振興係
(TEL: 0764-44-3454)

4. 近畿地区

場所：和歌山県和歌山市

期日：6月18日(木)～19日(金)

連絡先：和歌山県教育委員会文化財課総務普及班
(TEL: 0734-41-3730)

5. 中国地区

場所：岡山県岡山市

期日：7月16日(木)～17日(金)

連絡先：岡山県教育委員会文化課芸術文化係
(TEL: 086-224-2111)

6. 四国地区

場所：高知県高知市

期日：99年2月18日(木)～19日(金)

連絡先：高知県文化環境部文化推進課
(TEL: 0888-23-9793)

7. 九州地区

場所：佐賀県佐賀市

期日：9月3日(木)～4日(金)

連絡先：佐賀県教育委員会文化課進振興係
(TEL: 0952-25-723)

著作権審議会マルチメディア小委員会 WG中間まとめについて

日本は、WIPO著作権条約とWIPO実演・レコード条約を批准するため、必要な著作権法改正作業を進めています。両条約における「技術的手段に関する義務」と「権利管理情報に関する義務」の規定化について、著作権審議会マルチメディア小委員会ワーキング・グループで検討を進め、去る2月、中間まとめを

公表しました。

文化庁は、この中間まとめに対し、4月末を期限として、広く関係団体に意見を求めています。

当協会としては、デジタル化・ネットワーク化社会での音楽コンテンツの保護実現のため、複製に関する技術的手段のみではなく、アクセスに関する技術的手段に対する法的保護も必要である等を訴え、意見書を提出します。

「ISRCサミット1998」開催される

4月2、3日、ロンドン・Berners Hotelにおいて「ISRCサミット1998」会議が開催されました。

この会議は、ISRCの規格や運用に関する様々なプレゼンを中心に、国際レベルでのISRCの普及促進とその適切な維持管理を図ることを目的に、IFPIのホストで開催されました。

会議は、ISO(国際標準化機構)、各国ISRC登録管理機関、欧州の徴収分配機関、及び欧米主要レコード会社から47名の参加により開催され、RIAJからは2名が参加しました。

会議では、ISRCの国際規格や実践ガイド、国際レベルのISRCデータベースの構築などに関するプレゼンが行われ、活発な意見交換も行なわれました。

また、RIAJからも日本におけるISRC実施状況などのプレゼンを行ない、実施が最も進んだ地域として、その付番数の多さ、付番率の高さなどに参加者からの注目が集まりました。



会員会社関係の変更等

パイオニアLDC(株)
社長交替(4月1日付)
(敬称略)
新任：荒井 善清

(株)メルダック
住所変更(4月13日業務開始)
新住所：〒107-0052
東京都港区赤坂2-17-58 小林ビル3・4F
TEL 03-5562-2810 (代表及び管理部)

エイベックス・ディー・ディー(株)
社名変更(4月1日付)
新社名：エイベックス(株)

平成9年度 文化庁 芸術作品賞 発表

3月26日、東京都台東区上野公園内・日本芸術院会館にて、平成9年度（第13回）の文化庁芸術作品賞の授賞式が行われました。レコード部門では、一部（邦楽系音楽等）2作品、二部（洋楽系音楽等）2作品の計4作品が選ばれました。以下に、作品一覧に掲載されたコメントと共に4作品をご紹介します。

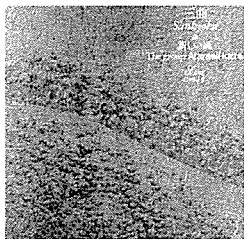
■ 一部 邦楽系音楽等



竹一管／青木鈴慕

日本クラウン株式会社

琴古流尺八の名手として知られる青木鈴慕の独奏で、琴古流本曲「鹿の遠音」と「巢鶴鈴慕」、古典曲「奥州薩慈」と「盤渉調」、現代曲「竹籟五章」、さらに特に重要な素吹きとして「残月」と「さらし」を取り上げて、長年にわたる修練と研究の成果を見事に展開している。とくに三曲合奏のうち尺八部分を独立させた素吹きは、今までに録音されたことのないもので、なかでも「残月」は出色のきばえである。

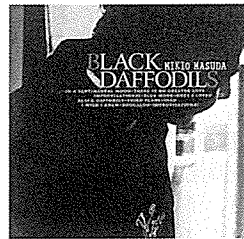


三曲／新しい風

有限会社コジマ録音

堅実な古典技法と現代的な感覚とを併せ持った5人の中堅演奏家からなる「新しい風」が、三曲の各曲種から選ばれた5曲を好演している。5人は系統を異にしながらもすでに10年近い共演歴をもち、とくに海外での演奏活動が貴重な体験となっている。英文の解説ばかりでなくローマ字表記による詞章とその英訳を加えた解説書も、三曲のもつ芸術性、多様性、現代性を、外国人にも示そうとする本作品の制作意図の達成に貢献している。

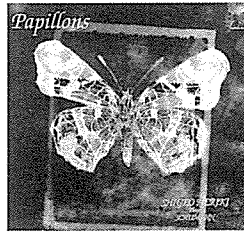
■ 二部 洋楽系音楽等



黒水仙／益田幹夫

ビクターエンタテインメント株式会社

益田幹夫は日野皓正や渡辺貞夫と共演、アート・ブレイキーからもその才能を認められたジャズ・ピアノ界の逸材。80年代に自動車事故で左手首を負傷、90年代に入って難病「多発性硬化症」を発病したが、不屈の精神力とリハビリで絶望の淵から見事に再起を遂げた。「黒水仙」は7年ぶりの復帰第1作で、ロン・カーターら米ジャズ界の大御所とトリオを組み、みずみずしい感性で生きる喜びを謳歌していて聴き手に深い感動を与える。



パピヨン／練木繁夫プレイズ・シューマン

有限会社マイスター・ミュージック

欧米で地歩を築いている本格派のピアニスト、練木繁夫が「パピヨン」「子供の情景」など、シューマンの青春期の小品集という地味な選曲で、鮮やかなシューマン像を樹立した。瞠目に値するのは、詩的情念の表出だけではなく、この天才が無意識裡に音に塗り込めた“構成”に対する、練木の透徹した理解の深さである。シューマン解釈で陥りがちなケレン味からほど遠い先鋭な演奏は、他の追随を許さぬ境地に達している。

■レコード制作基準倫理委員会新体制

レコード制作基準倫理委員会（通称「レコ倫」）は、今年4月から運営方法が一部改められました。

新体制では、毎月2回（10日と25日締）提出される全作品を臼田氏（元レコ倫事務局担当）はじめレコ倫委員数名でチェックし、問題作と思われる作品については学識経験者（伊奈一男氏／音楽評論家、清水英夫氏／映倫委員長、西尾秀和氏／講談社編成総務局次長、家田莊子氏／作家）から幅広い視点でアドバイスを頂きます。それらを踏まえて毎月の検討をしていくこととなりますが、レコード倫理の確立に向け、今まで以上に活発な意見交換が期待されます

デジタル時代へ：明日の音楽の技術

デジタル時代の音楽配信技術のデモンストレーションが、標記タイトルにより、4月27日ブリュッセルで開催されました。

この数年で、インターネットをはじめとするデジタル技術が、音楽流通手段を変えるでしょう。それは消費者により広い選択肢と利便性をもたらします。市場規模が400億ドルのレコード産業にとって、この技術進歩はチャンスと同時に脅威でもあります。適切な著作権ルールと技術的コントロールがなければ、音楽権利者は、デジタル音楽配信を正当に行うことができず、コピーや海賊版の餌食になるでしょう。

現在の海賊版被害は50億ドルですが、デジタル時代のいわば「サイバー海賊版」の潜在的脅威は遙かに大きなものです。EUは、情報社会に備え著作権法制度を検討しており、その委員会が最近提案した著作権指令が、今年後半、ヨーロッパ議会で検討されます。

IFPI（国際レコード産業連盟）は、その提案の実質的改善を求めており、今回その理由として、技術関係のデモンストレーションを行った他、伝送システムとDVD、技術的コントロールの必要性、私的複製問題、インターネット上での海賊版の脅威等を訴えました。

(IFPI プレス98.04)

香港、海賊対策法の基準設定

IFPIは、香港著作権侵害防止条例（今年4月2日施行）を歓迎しています。

本条例は香港全土のCD製造全般を規制し、SIDコードの義務化でCD製造規制の世界的基準を設定しました。

昨年一年で、香港の年間CD製造能力が6千万枚から4億枚に急増しましたが、これは、光ディスク需要合計の約1,700万を遙かに上回っています。また、マカオも同期間で0から5億枚に製造能力が急増しました。これは主に、中国本土での違法CDの製造と製造機器の輸入に対する取り締まりが厳しくなったためです。（香港とマカオから中国に流入する違法CD、V-CD、CD-ROM数は、推定、1日あたり100万枚。）

レコード産業は、「例外を許さない」海賊対策としてCD製造を管理する法律施行を求め運動しました。世界的なモデルとなる今回の法案が通過した理由は、香港政府が国際的非難を受け、海賊対策を強化する必要があったからです。IFPIは、この法律が地域の問題に留まらず、国際的な前例となるように香港でロビー活動をしました。

条例は、CD工場に登録を要求しています。これは、光ディスク製造のライセンスと、光ディスクの製造者コードの使用を義務とします。

これについて、IFPI事務総長は、「アジアのCD製造能力の急増とその結果の海賊版は、最悪の状況である。新法の導入によって香港政府は重要な突破口を作った。私は、新法が国際海賊対策コードとしてSIDコードを採用する事に全力を尽くした。新法が適切に施行され、他の国々も同様の法制化を進めなくてはならない。」と述べました。

(IFPIプレス98.04.01)

会議メモ（主なもの）

（4月1日～4月30日）

- 4・1 デジタル問題対策会議
- 4・2 業界紙記者懇談会
- 4・7 営業部会
- 4・8 著作権隣接権審議会作業部会
著作権部会、幹事会
- 4・9 カラオケ対策合同P会議
- 4・10 レコード制作基準倫理委員会
会宣伝部会

- 4・13 音楽文化懇談会事務局担当者会議
- 4・14 消費者専門部会
- 4・15 業務委員会
再販プロジェクト
制作技術専門部会
廃盤セールプロジェクト
- 4・16 情報システム部会幹事会
- 4・17 ミュージックPOD実験協力会議
日本G D大賞NHK／幹事会・演出部会合同会議

- 4・21 AVパッケージメディア消費者実態調査報告会
- 4・22 ニュースメディア技術専門部会
資材専門部会
ビデオ部会
- 4・24 洋楽宣伝専門部会
- 4・27 ISRC専門部会
- 4・28 情報システム部会
法制委員会



HIT CHART DATA

1998年3月度(97年2月21日～98年3月20日)

レコード正味売上げに基づく当協会オフィシャルデータ。

| 順位 | タイトル | アーティスト | 発売日 | 発売元 |
|---------------------------|-------------------------------------|---------------------|----------|-----|
| ■邦楽・洋楽合同シングル BEST7 | | | | |
| 1. | 愛のしるし | PUFFY | 98.3.14 | SME |
| 2. | 蒼い霹靂～JOG edit～ | T.M.Revolution | 98.2.25 | AR |
| 3. | Time goes by | Every Little Thing | 98.2.11 | AVT |
| 4. | 息もできない | ZARD | 98.3.4 | BG |
| 5. | 長い間 | Kiroro | 98.1.21 | V |
| 6. | Be yourself!/always | V6/20th Century | 98.3.11 | AVT |
| 7. | 大丈夫だよ | 岡本真夜 | 98.2.25 | TJC |
| ■洋楽シングル BEST7 | | | | |
| 1. | ティアーズ・イン・ヘヴン | エリック・クラプトン | 97.10.25 | WJ |
| 2. | マイ・ハート・ウィル・ゴー・オン～タイタニック愛のテーマ～ | セリーヌ・ディオーン | 98.1.14 | SME |
| 3. | マイ・ファーザーズ・アイズ | エリック・クラプトン | 98.3.10 | WJ |
| 4. | チェンジ・ザ・ワールド | エリック・クラプトン | 96.7.25 | WJ |
| 5. | フローズン | マドンナ | 98.2.22 | WJ |
| 6. | キャンドル・イン・ザ・ウィンド 1997～ダイアナ元英皇太子妃に捧ぐ | エルトン・ジョン | 97.9.27 | MME |
| 7. | ガールズ・マインド | ポール・ギルバート | 98.2.25 | EW |
| ■邦楽・洋楽合同アルバム BEST7 | | | | |
| 1. | HEART | ラルク・アン・シエル | 98.2.25 | SME |
| 2. | THIS BOØWY | BOØWY | 98.2.25 | TO |
| 3. | PRESENTS | MY LITTLE LOVER | 98.3.4 | TF |
| 4. | PUNCH DRUNKARD | THE YELLOW MONKEY | 98.3.4 | FH |
| 5. | SINGLES+1 | DEEN | 98.3.18 | BG |
| 6. | ピルグリム | エリック・クラプトン | 98.3.10 | WJ |
| 7. | 股旅 | 奥田民生 | 98.3.18 | SME |
| ■クラシックアルバム BEST7 | | | | |
| 1. | エレクトリック・ギターとオーケストラのための協奏組曲変奏短調「新世紀」 | イングヴェイ・ヨハン・マルムスティーン | 98.2.18 | PC |
| 2. | マーラー：交響曲第9番 | ブーレーズ～シカゴ交響楽団 | 98.2.1 | PO |
| 3. | ロマンس | 米良美一 | 97.9.26 | K |
| 4. | G線上のアリア100%～聖なるクラシック | 富田勲 他 | 98.2.21 | BMG |
| 5. | ショパン：ピアノ協奏曲第1番 他 | アシュケナーズ (P) | 98.2.11 | PO |
| 6. | 母の唄～日本歌曲集 | 米良美一 | 96.9.21 | K |
| 7. | 使徒のうた | オムニバス | 98.2.25 | WJ |
| ■洋楽アルバム BEST7 | | | | |
| 1. | ピルグリム | エリック・クラプトン | 98.3.10 | WJ |
| 2. | レイ・オブ・ライト | マドンナ | 98.2.22 | WJ |
| 3. | ヴァン・ヘイレンⅢ | ヴァン・ヘイレン | 98.3.10 | WJ |
| 4. | タイタニック | オリジナル・サウンドトラック | 97.12.12 | SME |
| 5. | セヴン・シスターズ | メイヤ | 98.2.11 | SME |
| 6. | ダンスマニア・デラックス2 | E-ROTIK 他 | 98.3.18 | TO |
| 7. | スウィートボックス | スウィートボックス | 98.3.4 | BMG |

※AL：アルファミュージック/AO：アメモラ・オータウン・レコード/AR：アンティノスレコード/AVT：エイベックス/BG：ビーグラムレコーズ/BM：ルームレコーズ/BME：バンダイ・ミュージックエンタテインメント/BMG：BMGジャパン/C：日本コロムビア/CR：日本クラウン/CT：カッティング・エッジ/EP：ワン・アップ・ミュージック/EW：イーストウエスト・ジャパン/FH：ファンハウス/FL：フォーライフレコード/IE：ジャニーズ・エンタテインメント/JF：J-FRIENDS P./K：キングレコード/KT：キティエンタープライズ/ME：メルダック/MME：マーキュリー・ミュージックエンタテインメント/PC：ポニーキャニオン/PG：ポリグラム/PI：パイオニアLDC/PO：ポリドール/PS：ポリスター/QT：パルコ/RO：ロックイットレコード/SME：ソニー・ミュージックエンタテインメント/TA：ニュートーラス/TDK：TDKコア/TE：テイチク/TF：トイズ・ファクトリー/TJC：徳間ジャパンコミュニケーションズ/TO：東芝EMI/UV：ユニバーサル ビクター/V：ビクターエンタテインメント/VAP：バップ/VF：ヴェルファーレ/WJ：ワーナーミュージック・ジャパン/XR：ゼロ・コーポレーション/ZA：ザインレコーズ

■アルバム (25作品)

【邦 楽】

●2ミリオン

181920/安室奈美恵/98.1.28 (AVT)

●クワドラプル・プラチナ

SMILING~ THE BEST OF NORIYUKI
MAKIHARA/榎原敬之/97.5.10 (WJ)

●トリプル・プラチナ

THIS BOØWY/BOØWY/98.2.25 (TO)
HEART/ラルク・アン・シエル/98.2.25 (SME)

●ミリオン

愛すべきものすべてに-YUTAKA OZAKI/尾崎豊/
96.9.30 (SME)

●ダブルプラチナ

PRESENTS/MY LITTLE LOVER/98.3.4 (TF)

●プラチナ

PUNCH DRUNKARD/THE YELLOW MONKEY/
98.3.4 (FH)
SINGLES+1/DEEN/98.3.18 (BG)

●ゴールド

Missing place/Favorite Blue/98.2.18 (AVT)
Loving You/原由子/98.2.25 (V)
F-BLOOD/F-BLOOD/98.3.11 (PC)
mervelles/MALICE MIZER/98.3.18 (C)
股旅/奥田民生/98.3.18 (SME)
わたしの子供になりなさい/中島みゆき/98.3.18
(PC)

【洋 楽】

●ダブル・プラチナ

タイタニック/オリジナル・サウンドトラック/
97.12.12 (SME)
ピルグリム/エリック・クラプトン/98.3.10 (WJ)

●プラチナ

OASIS/オアシス/94.9.8 (SME)
ザ・モーメント/ケニー・G/96.10.16 (BMG)

セヴン・シスターズ/メイヤ/98.2.11 (SME)

レイ・オブ・ライト/マドンナ/98.2.22 (WJ)

ヴァン・ヘイレンⅢ/ヴァン・ヘイレン/98.3.10
(WJ)

●ゴールド

バスティン+ドローニン/ブラー/98.2.25 (TO)
ベター・ザン・ロウ/ハロウィン/98.3.4 (V)
スウィートボックス/スウィートボックス/98.3.4
(BMG)
ダンスマニア・テラックス2/スパイス・ガールズ他/
98.3.18 (TO)

■シングル (13作品)

【邦 楽】

●ミリオン

Liar! Liar!/B'z/97.10.8 (BM)
Time goes by/Every Little Thing/98.2.11
(AVT)

●ダブル・プラチナ

winter fall/ラルク・アン・シエル/98.1.28 (SME)

●プラチナ

長い間/Kiroro/98.1.21 (V)
蒼い霹靂~JOG edit~/T.M.Revolution/98.2.25
(AR)
息もできない/ZARD/98.3.4 (BG)
愛のしるし/PUFFY/98.3.14 (SME)
LOVE AFFEIR~秘密のデート/サザンオールスター
ズ/98.2.11 (V)

●ゴールド

Unite! The Night!/TRF/98.2.18 (AVT)
ミルクティー/UA/98.2.25 (V)
大丈夫だよ/岡本真夜/98.2.25 (TJC)
ネッ!~女、情熱~/大黒摩季/98.2.25 (BG)
Be yourself!/always/V6/Coming Century/
98.3.11 (AVT)

レコード生産実績

1998年3月度(98年3月1日～98年3月31日)

1. オーディオディスク

単位：数量：千枚・巻、金額：百万円

| | 3月 実績 | | | | | | 1998年(1月～3月) 累計 | | | | | | |
|------|-------|--------|-------|-----|--------|-------|-----------------|---------|-------|-----|---------|-------|-----|
| | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 | 数量 | 構成比 | 前年同期比 | 金額 | 構成比 | 前年同期比 | |
| C | 邦洋計 | 13,341 | 32 | 104 | 7,558 | 14 | 95 | 45,096 | 39 | 101 | 26,925 | 20 | 96 |
| | 8センチ | 84 | 0 | 334 | 44 | 0 | 271 | 170 | 0 | 70 | 76 | 0 | 57 |
| D | 邦洋計 | 13,425 | 32 | 104 | 7,602 | 15 | 95 | 45,266 | 39 | 101 | 27,001 | 20 | 95 |
| | 12センチ | 19,190 | 46 | 104 | 32,111 | 61 | 103 | 47,378 | 41 | 114 | 75,811 | 56 | 110 |
| | 邦洋計 | 8,892 | 21 | 119 | 12,576 | 24 | 116 | 22,055 | 19 | 105 | 31,415 | 23 | 103 |
| | 邦洋計 | 28,081 | 68 | 109 | 44,688 | 85 | 106 | 69,433 | 60 | 111 | 107,227 | 80 | 108 |
| アナログ | 邦洋計 | 32,531 | 78 | 104 | 39,669 | 76 | 101 | 92,474 | 81 | 108 | 102,736 | 76 | 106 |
| | 邦洋計 | 8,976 | 22 | 119 | 12,620 | 24 | 116 | 22,225 | 19 | 105 | 31,492 | 23 | 102 |
| 合計 | 邦洋計 | 41,506 | 100 | 107 | 52,289 | 100 | 104 | 114,699 | 100 | 107 | 134,228 | 100 | 105 |
| | 邦洋計 | 30 | 0 | 112 | 38 | 0 | 68 | 106 | 0 | 100 | 115 | 0 | 67 |
| アナログ | 邦洋計 | 22 | 0 | 64 | 30 | 0 | 63 | 58 | 0 | 80 | 79 | 0 | 87 |
| | 邦洋計 | 52 | 0 | 85 | 68 | 0 | 66 | 164 | 0 | 92 | 194 | 0 | 74 |
| 合計 | 邦洋計 | 32,561 | 78 | 104 | 39,707 | 76 | 101 | 92,580 | 81 | 108 | 102,851 | 77 | 106 |
| | 邦洋計 | 8,998 | 22 | 119 | 12,650 | 24 | 116 | 22,283 | 19 | 105 | 31,571 | 23 | 102 |
| 合計 | 邦洋計 | 41,559 | 100 | 107 | 52,357 | 100 | 104 | 114,863 | 100 | 107 | 134,421 | 100 | 105 |

| | 3月 実績 | | | | | | 1998年(1月～3月) 累計 | | | | | | |
|--------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-----------------|-------|-------|-----|-------|-------|-----|
| | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 | 数量 | 構成比 | 前年同期比 | 金額 | 構成比 | 前年同期比 | |
| カセット | 邦洋計 | 1,967 | 99 | 101 | 1,546 | 99 | 102 | 5,178 | 99 | 94 | 4,006 | 99 | 91 |
| | 邦洋計 | 14 | 1 | 115 | 13 | 1 | 84 | 35 | 1 | 150 | 37 | 1 | 112 |
| カートリッジ | 邦洋計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 邦洋計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 邦洋計 | 1,967 | 99 | 101 | 1,546 | 99 | 102 | 5,178 | 99 | 94 | 4,006 | 99 | 91 |
| | 邦洋計 | 14 | 1 | 115 | 13 | 1 | 84 | 35 | 1 | 150 | 37 | 1 | 112 |
| 合計 | 邦洋計 | 1,980 | 100 | 101 | 1,559 | 100 | 102 | 5,213 | 100 | 94 | 4,043 | 100 | 91 |

| | 3月 実績 | | | | | | 1998年(1月～3月) 累計 | | | | | |
|----|-------|-----|-------|-------|-----|-------|-----------------|-----|-------|-------|-----|-------|
| | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 | 数量 | 構成比 | 前年同期比 | 金額 | 構成比 | 前年同期比 |
| 邦盤 | 6,095 | 100 | 62 | 1,376 | 96 | 64 | 24,301 | 100 | 76 | 4,573 | 97 | 69 |
| 洋盤 | 16 | 0 | 87 | 53 | 4 | 103 | 38 | 0 | 104 | 136 | 3 | 125 |
| 合計 | 6,110 | 100 | 62 | 1,430 | 100 | 65 | 24,340 | 100 | 76 | 4,708 | 100 | 70 |

| | 3月 実績 | | | | | | 1998年(1月～3月) 累計 | | | | | |
|------|-------|-----|-------|-------|-----|-------|-----------------|-----|-------|--------|-----|-------|
| | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 | 数量 | 構成比 | 前年同期比 | 金額 | 構成比 | 前年同期比 |
| ディスク | 1,249 | 36 | 109 | 2,998 | 30 | 85 | 2,982 | 34 | 103 | 7,766 | 29 | 96 |
| テープ | 2,264 | 64 | 125 | 6,880 | 70 | 111 | 5,849 | 66 | 114 | 18,877 | 71 | 109 |
| 合計 | 3,514 | 100 | 119 | 9,878 | 100 | 102 | 8,831 | 100 | 110 | 26,643 | 100 | 105 |

| | 3月 実績 | | | | | | 1998年(1月～3月) 累計 | | | | | |
|-------|--------|-----|-------|--------|-----|-------|-----------------|-----|-------|---------|-----|-------|
| | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 | 数量 | 構成比 | 前年同期比 | 金額 | 構成比 | 前年同期比 |
| オーディオ | 43,539 | 82 | 107 | 53,916 | 83 | 104 | 120,077 | 78 | 106 | 138,464 | 82 | 104 |
| 複合型CD | 6,110 | 11 | 62 | 1,430 | 2 | 65 | 24,340 | 16 | 76 | 4,708 | 3 | 70 |
| ビデオ | 3,514 | 7 | 119 | 9,878 | 15 | 102 | 8,831 | 6 | 110 | 26,643 | 16 | 105 |
| 合計 | 53,163 | 100 | 99 | 65,224 | 100 | 103 | 153,247 | 100 | 100 | 169,816 | 100 | 103 |

備考 1. 本年実績は、会員会社「29社」の集計である。当会員会社が受託した非会員社からの販売委託分を含む。
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。

レコード種別カタログ数

本号は、1997年末現在における各社総目録に掲載されているレコード（オーディオ、ビデオ）の種類別カタログ数を集計し構成比率を図示しました。

図1 カタログ数構成比

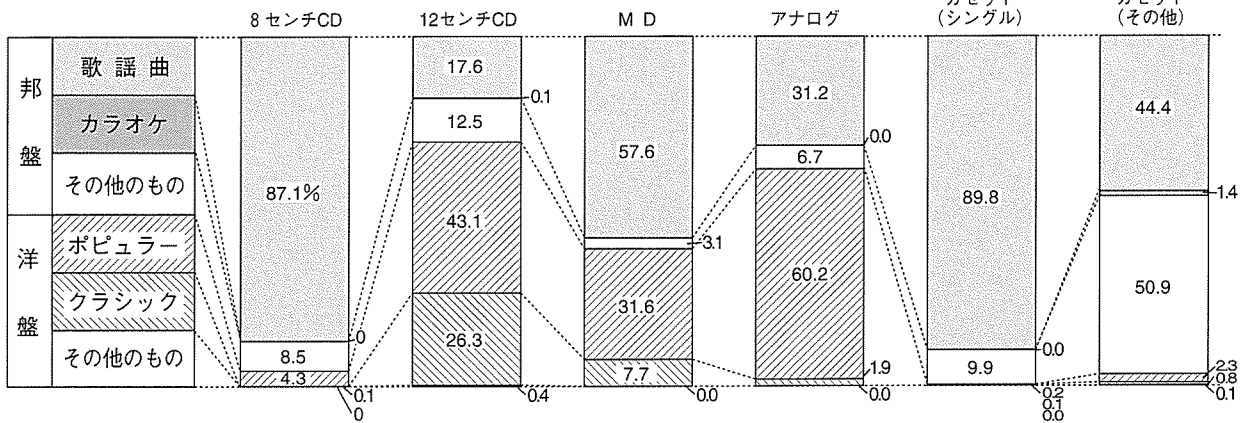


表1 オーディオレコード/複合型レコード (CD-G・CD-I など) カタログ数

単位: 枚 (巻)

| 種 | 類 | 8センチCD | 12センチCD | M D | アナログ | DCC | カセット | | 複合型 | | 合計 | |
|-----|-------|--------------|--------------|-------------|-----------|---------|------------|------------|-------------|-------------|---------------|--------|
| | | | | | | | シングル | その他 | CD-G | その他 | | |
| 邦盤 | 歌謡曲 | 演歌 | 2,541 | 2,331 | 7 | 0 | 2 | 2,921 | 2,057 | 23 | 0 | 9,882 |
| | | ポップス | 2,986 | 4,117 | 125 | 66 | 1 | 703 | 488 | 0 | 34 | 8,520 |
| | | ニューミュージック | 4,804 | 9,392 | 466 | 165 | 12 | 221 | 384 | 0 | 10 | 15,454 |
| | 小計 | | 10,331 | 15,840 | 598 | 231 | 15 | 3,845 | 2,929 | 23 | 44 | 33,856 |
| | 洋盤 | 軽音楽 | 38 | 1,772 | 4 | 2 | 0 | 0 | 321 | 0 | 27 | 2,164 |
| | | 民謡・純邦楽 | 159 | 1,074 | 0 | 0 | 0 | 292 | 1,436 | 0 | 0 | 2,961 |
| | | 教育・教材・童謡・童話 | 129 | 1,851 | 0 | 29 | 0 | 63 | 623 | 3 | 1,795 | 4,493 |
| | | アニメーション | 633 | 2,975 | 5 | 1 | 0 | 64 | 261 | 2 | 130 | 4,071 |
| | | クラシック | 1 | 2,052 | 21 | 1 | 1 | 0 | 58 | 0 | 13 | 2,147 |
| | | その他の | 0 | 81 | 0 | 0 | 0 | 0 | 95 | 1,183 | 1,184 | 2,543 |
| 邦盤計 | | 11,339 (106) | 27,143 (101) | 630 (104) | 281 (156) | 16 (38) | 4,269 (90) | 6,380 (80) | 1,211 (100) | 4,776 (119) | 56,045 (99) | |
| 洋盤 | ポピュラー | ロック・ディスコ | 355 | 24,322 | 205 | 131 | 9 | 6 | 39 | 0 | 3 | 25,070 |
| | | ジャズ・フュージョン | 5 | 7,185 | 19 | 278 | 26 | 1 | 4 | 0 | 1 | 7,519 |
| | | ポピュラーソング | 101 | 4,327 | 85 | 35 | 0 | 2 | 74 | 0 | 1 | 4,625 |
| | | 映画音楽 | 5 | 1,411 | 16 | 2 | 2 | 0 | 11 | 0 | 0 | 1,447 |
| | | その他の | 49 | 1,606 | 3 | 0 | 17 | 0 | 23 | 0 | 0 | 1,698 |
| 小計 | | 515 | 38,851 | 328 | 446 | 54 | 9 | 151 | 0 | 5 | 40,359 | |
| 洋盤 | クラシック | 12 | 23,683 | 80 | 14 | 12 | 4 | 55 | 1 | 5 | 23,866 | |
| | その他 | 0 | 389 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 42 | 437 | |
| 洋盤計 | | 527 (96) | 62,923 (121) | 408 (132) | 460 (116) | 66 (44) | 13 (46) | 212 (29) | 1 (-) | 52 (45) | 64,662 (119) | |
| 合計 | | 11,866 (105) | 90,066 (114) | 1,038 (113) | 741 (129) | 82 (43) | 4,282 (90) | 6,592 (76) | 1,212 (100) | 4,828 (117) | 120,707 (109) | |

備考: () 内は対前年比

図2 ビデオレコードカタログ数構成比

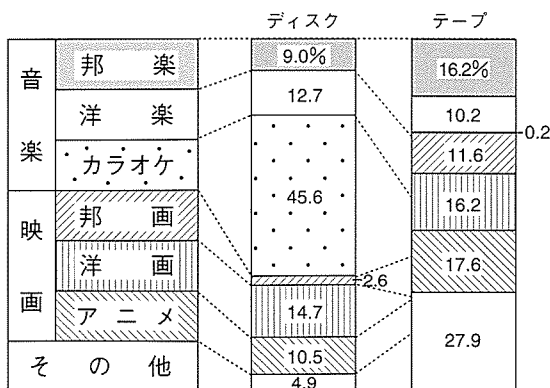


表2 ビデオレコードカタログ数

単位: 枚 (巻)

| 種類 | ディスク | テープ | 合計 |
|------|-------------|-------------|-------------|
| 邦楽 | 1,244 | 2,904 | 4,148 |
| 洋楽 | 1,763 | 1,821 | 3,584 |
| カラオケ | 6,315 | 42 | 6,357 |
| 邦画 | 362 | 2,083 | 2,445 |
| 洋画 | 2,043 | 2,904 | 4,947 |
| アニメ | 1,452 | 3,158 | 4,610 |
| その他 | 676 | 5,008 | 5,684 |
| 計 | 13,855 (97) | 17,920 (90) | 31,775 (92) |

備考: () 内は対前年比

THE RECORD

1998.5 No.462

1998年5月10日発行 社団法人 日本レコード協会 〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-3 TEL.03-3541-4411(代)

RIAJ 1998年5月号
Recording Industry Association of Japan

発行人 池口 頌夫

編集人 木村 三郎

発行日 1998年5月10日

発行 社団法人 日本レコード協会

〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-3 日鐵木挽ビル2F

TEL.03-3541-4411 (代)

FAX.03-3541-4460 (代)

URL:<http://www.japan-music.or.jp/>